

中学校 2年

英語音読スキルアップをめざして

藤井寺市立藤井寺中学校

教科

英語

単元名

Program6 Live Life in True Harmony

本時のねらい

・モデル音声を各自で聞き、教科書本文を個々のペースに合わせて音読練習し、自分自身で英語の発音を意識して、正確に読もうとすることができる。

本時における 1 人 1 台端末の活用方法とそのねらい

・生徒自身が、教科書本文の音読を録音したものを聞いて振り返り、さらに上手に読むための改善点を考えながら、録音する活動を通して、自分の力で教科書本文を読もうとする力を身につけさせる。

活用した ICT 機器・デジタル教材・コンテンツ等

・タブレット PC ・学習支援ソフト（Quizziz、ロイロノート） ・短焦点型プロジェクター

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT 活用のポイント・工夫
導入 (7分)	<ul style="list-style-type: none"> ・Greeting ・Quizziz 	<ul style="list-style-type: none"> ・予め、Quizziz にログインさせておく。 ・Quizziz でクイズ形式にした前時の復習問題を解いていく。
展開 (35分)	<ul style="list-style-type: none"> ・Oral introduction 画像をもとに、場面の説明を行い、本時の内容につながるよう教員の話す英語を聞いて考える。 ・New words 新出語句を確認する。 ・Reading aloud 1 一斉読み、チャンク読み、一文読み、エンドロール読み、役割読み、35秒読みなど、様々な音読方法でクラス全体で音読練習に取り組む。 ・Reading aloud 2 あらかじめ配付したモデル音声を聞きながら、個人で音読練習をする。 ・Reading aloud 3 (in pairs) ペアで役割を決めて練習し、完成度を高め、最後に音読したものの録音して提出する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・単元の一場面をスクリーンに提示する。 ・パワーポイントを用いて新出語句をフラッシュカード形式で提示し、画面に大きく表示して発音練習をする。 ・それぞれの読み方に合わせたアニメーション機能を使い、スクリーンに文章や絵を提示する。 ・音読練習をしてロイロノートに吹き込んだものを聞きなおして確認する。モデル音声と照らし合わせる。
まとめ (8分)	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の内容を確認する。 ・リフレクションシートに今日の振り返りを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・パワーポイントを用いて視覚的にわかりやすく提示する。 ・最終的に提出した成果物を聞いて本時の成果を確認する。

1 人 1 台端末を活用した活動の様子



写真 1 : Quizziz に取り組む様子



写真 2 : ロイロノート上に音読を録音している様子



写真 3 : 録音したデータをロイロノート上に提出している様子

児童生徒の反応や変容

Quizziz やロイロノートを活用する実践は普通の授業から行っているため、生徒たちも操作に慣れており、スムーズに活動していた。生徒たちは、ロイロノート上に音読したものを録音して一番出来のよいものを提出しようと、何度も録音しては聞き直し、再度録音し直すことで、自分が正確な発音で英文を読めているかどうかを自己分析し、さらに上手に読みたいと意欲的に取り組んでいる姿が見られた。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

生徒がロイロノートを用いて録音し、提出したものを、教員側はじっくりと確認して細かく的確なフィードバックすることができるようになった。毎回の保存された録音データを聞き比べていくことで、上手に読めるようになってきたところ、苦手なところを把握し、指導することができるようになった。